2026年度

CoLabFieldみらい共創Award ～みんなで研究を動かす、はじめの一歩～

申請書

＊申請書は3ページを越えなければ各項目の枠は適宜調整しても構いません。
＊希望者はこの申請書に加えて研究内容を説明したスライド資料(PDF形式)を提出することが出来ます。

1. 申請者情報

	氏名(ふりがな)	所属（任意団体可）・連絡先(メールアドレス) これまでの研究・活動実績がわかるURL(希望者のみ)
代表研究者		
共同研究者		

2. 研究計画

研究プロジェクト名 研究の内容が具体的かつ市民に伝わりやすい名称を記載してください。
研究の概要(3段落構成で、全600～800文字程度) ①研究の目的、対象、どのような形で市民が参加するのかを簡潔にまとめてください。 ②読み手は専門家ではなくプロジェクトに参加する市民を想定し、市民にもプロジェクトの魅力がわかりやすく伝わるように工夫をしてください。
研究の背景と動機・シティズンサイエンスの必要性 ①当該分野の現状やプロジェクトを通して成し遂げたいことを記載してください。

②専門家だけで行う研究と比べ、市民が参加することでどのような新たな価値や発見が生まれるのかを記載してください。

研究の方法と市民参加のデザイン
①具体的な調査・実験方法を記載してください。
②市民参加の具体的な方法を記載してください。例：データの収集、画像解析、観察記録、アイディア提供
③参加者へのフィードバック参加者に研究の進捗や結果をどのように還元するかを記載してください。

②の市民参加の具体的な方法は下記の様に3〜4つの項目に分けて記載してください。
提出時はこの灰色の文字を消してください。

１．サンプリング場所を決める。
気生環境とは、家の外壁や樹の表面、遊具などの表面のこと。紫外線や乾燥になる極限環境とも言える場所に生息する微生物（シアノバクテリア）にはどんなものがいるのだろうか。

２．採取キットを使って、サンプリングする。
採取キットを使って、気生環境にいる微生物をスポンジを使ってこすり取る。スポンジは、培養液の入った専用容器に入れて培養しよう。※培養とは、微生物や細胞などを人工的に増やすこと。

３．採取地点などの情報を登録する。
採取地点や採取日、採取場所の写真など、サンプリング場所の情報は、指定のフォームへ登録。各登録ポイントに、研究者からシアノバクテリアの有無などの研究結果が反映されていく。

４．培養サンプルを研究者へ発送する。
一組当たり5つのサンプルを採取出来たら、研究者へすべてのサンプルを送ろう。研究者は、培養されたサンプ

ルから微生物（シアノバクテリア）の有無等を調べ、研究を進めていく。

想定される参加規模
①目標参加人数、ターゲット層(年齢・地域・興味など)を記載してください。
例：小学生とその保護者、特定の地域の住民、特定の趣味を持つ人、全国のボランティア
②CoLabField以外に想定している周知方法があれば記載してください。
例：SNSやコミュニティへの声掛け

研究スケジュール
現時点で想定している研究スケジュールを記載してください。
採択された場合、必ずしもこの通りに執行することを求めるものではございません。

スケジュールは下記の例の様に記載してください。
期間で表現していただいても構いません。（例：採取キット発送｜参加登録後2週間）
提出時はこの説明文は削除してください。

募集開始｜2025年7月中旬
募集終了｜2025年8月1日（金）
キックオフイベント（オンライン）｜2025年8月2日（土）
サンプリングキット発送｜2025年8月上旬
サンプリング、培養、サンプル発送｜2025年8月中旬
中間報告会（オンライン）｜2025年8月31日（日）
研究者によるDNA配列の解析｜2025年10-11月
結果報告会（オンライン）｜2025年12月6日（土）

予算計画
研究助成金10万円の主な使途の内訳を記載してください。
例：物品費、機材費、輸送費、会議費、交通費など

提出時は下記の説明文は削除してください。
本研究費は、研究者の研究自体を支援することを目的とするため、研究費用としてご使用ください。（※携帯電話、パソコン購入など生活と切り離せないものは研究費として認めておりません）